

『南房総市地域福祉計画』の進捗管理・評価

(令和4年度の総括)



令和2年度から令和7年度までの6年間を計画期間とした『南房総市地域福祉計画』について、関係各課間の連携を図り、効果的な進捗管理を行うため、計画にある56施策・事業の点検・評価を実施しました。

【点検・評価の方法】

令和4年度の実績、進捗状況、課題等、今後の方向性について、担当課が点検・評価を行いました。

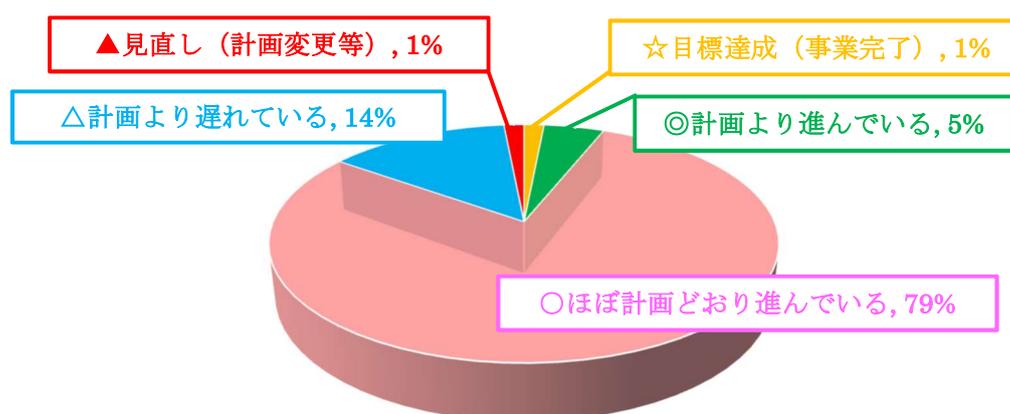
進捗状況は、☆目標達成（事業完了）、◎計画より進んでいる、○ほぼ計画どおり進んでいる、△計画より遅れている、▲見直し（計画変更等）の5段階評価とし、今後の方向性を拡充、維持、縮小、検討、廃止のいずれかとしました。

【点検・評価結果】

56施策・事業の進捗状況の点検・評価結果は、以下のとおりでした。

点検・評価結果	施策・事業数
☆目標達成（事業完了）	1
◎計画より進んでいる	3
○ほぼ計画どおり進んでいる	52
△計画より遅れている	9
▲見直し（計画変更等）	1

※複数の課で事業を進めている施策があるため、点検・評価については、担当課ごとに行いました。



令和4年度は、新型コロナウイルス感染症の影響は継続しているものの、感染防止対策等様々な知見が蓄積されるとともに、ワクチン接種も進み対策の効果が現れ、対面での活動については、人数制限の実施やオンライン活用等により概ね計画どおりに進んでいるといえます。

しかしながら、いまだ流動的な要素が多いことから、今後も引き続き「新しい生活様式」を前提とした「みんながつながり支えあう」地域福祉活動について協議・検討をしていきます。

また、『地域共生社会の実現』に向け、社会福祉法の改正を踏まえ、本市における包括的な支援体制の在り方等について検討を進めていきます。